

【3月7日（月）Zoom 朝礼のお話】

全校のみなさん、おはようございます。

いよいよ令和3年度最後の月になりました。今のクラスで過ごすのも、6年生のみなさんはあと10日に、1年生から5年生のみなさんは残り12日になりました。

「平和の祭典」であるオリンピック・パラリンピック開催の年ですが、今世界ではロシアがウクライナに侵攻し、戦争が起こっています。テレビからは、真っ暗な街にたくさんの爆弾が落とされ、激しい炎を上げて爆発し破壊される建物、ウクライナ国内を進んでいくたくさんのロシア軍の戦車、安全な場所に逃げるためお父さんやお母さんと離ればなれになるため泣き叫ぶ子どもたちの姿……。今朝は、学校の授業中に爆撃を受け破壊された校舎、けがで血を流している少女。そんな映像が流れています。

草平小学校の皆さんの目には、これらの映像がどのように映っているのでしょうか？また、これらの出来事について、何を感じて、どのような思いをもっているのでしょうか。

21世紀の今、このようなことが起こることが、本当に信じられないことですが、これはゲームの中の出来事ではなく、現実なのです。背景やそれぞれの国の事情があるとは思いますが、それらの爆発がたくさんの人の命を一瞬で奪っていることは事実です。

先生は、テレビを見るたびに、胸が痛んでとても苦しい思いをしています。そして早くこのような戦いが終わり、平和な世界が来てほしいと願いながら過ごしています。これからも、平和を願いながら、自分には何ができるのかを考えながらウクライナ情勢について見守っていきたいと思います。

みなさんも、「ほかの国のことだから関係ない」と思わないでください。いずれ、この戦争の影響が私たちの生活の様々なところに出てきます。燃料の高騰、物価の以前の朝礼でも言った通り、世界はつながっているのです。だから、みなさんも関心をもって戦争について、命の大切さについて、そして平和について考えてほしいと思います。

さて、みなさんの学校生活では、このような戦争のようなことはないのでしょうか？「戦争なんてするわけじゃないじゃん」という人もいますね。

でも、みなさんが普段の学校生活の中で、「〇〇してよ」とか「〇〇しないと……」等友達を自分の思うように動かそうとしたり、自分の言うこときかせようとする人はいませんか？そして、「思うようにならないから」「言うことをきかないから」という理由で、仲間外れにしたり、嫌なことをしたり、暴力をふるったりする人はいませんか？

みなさん、よく考えてください。この行動は、根本的には戦争と同じ考え方から起こるものです。「人を暴力や力で自分の思う通りにしたい」という考えです。人はそれぞれ一人一人いろいろな考え方があり、人権がありますので、自分の思い通りになるわけがありません。いろいろな考え方の人たちが、みんな安心して幸せに過ごすためにできることは何でしょう？それは「話し合う」ことです。そのために人間は言語を持っているのです。

忘れないでください。「暴力では何も解決しない」ことを。暴力で解決したとしても、残るのは憎しみだけであることを。暴力で解決しようとすることは、戦争をしている人たちと同じだということを。

新型コロナウイルスの感染拡大は、まだまだ予断を許さない状況ですが、これまでと同様に手洗い・マスク・ディスタンスをみんなで意識して、元気に1年を終われるようにしたいですね。

今週も一週間元気に頑張りましょう。校長先生のお話を終わります。